

取組 29

県立の大学等における職業教育

○ 現状

県民健康科学大学では、未来の社会を支え、よりよいものにしていくため、豊かな人間性と専門的な知識・技術を持ち、様々な側面から保健医療を考え、自立して判断し行動することができる看護師、保健師、診療放射線技師を養成しています。

また、平成21年4月に、医療機関等における院内教育の実践的指導者や最新の医療機器に対応できる高度の知識・技術を持つ人材等を養成する大学院を開設しました。



農林大学校では、本県の次代を担う優れた農林業経営者や農林業関連産業従事者等を育成しています。

さらに、農業への新規参入や団塊の世代等の幅広い就農希望に対応した農業の実践研修等を通して、多様な担い手の育成を行っています。



産業技術専門校では、本県の基幹産業である製造業を担う人材を育成するとともに、高校生の職業意識の涵養とものづくりに対する関心の向上を図る「高校生スキルチャレンジ」等を実施しています。

また、在職者及び求職者を対象に新しい知識や基礎的な技術の習得及び資格習得を目標とした短期間の「在職者訓練」を実施しています。



○ 課題

- ・社会の変化や技術の高度化・専門化に対応し、社会の発展を支えることのできる、より高い専門的知識や技術・技能を持った人材を育成すること

○ 取組の方向

- ・企業の第一線で活躍している技術者などと連携し、学生等に実践的な職業教育を行います。
- ・県民健康科学大学では、「何を教えるか」よりも「何ができるようになるか」を重視した教育を行い、専門的知識・技術及び高い倫理的判断力を身に付けた職業人や高度専門分野を担う人材を育成します。

○ 主な事業の概要

事業の概要	担当部署
<ul style="list-style-type: none"> ・徹底した少人数での専門教育 豊富な臨床経験と高い研究能力を兼ね備えた教員が、少人数を単位とした実習や実技指導に重点を置いた教育を展開します。 	県民健康科学大学
<ul style="list-style-type: none"> ・農林業担い手育成教育 次代の本県農林業を担う農林業経営者、農林業団体・関連産業従事者等を育成します。 	農林大学校
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生のための農業チャレンジセミナー 将来の農業を担う人材の育成・確保を図るため、農業に興味・関心を抱いている高校生を対象に、先進農家の見学や農林大学校生との座談会を開催します。 	農林大学校
<ul style="list-style-type: none"> ・ぐんま農業実践学校の運営 新たに農業を始める人の円滑な就農を支援するため、農業知識・技術に関する基礎コースから専門課程まで3課程・7コースを開講します。 	農林大学校
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生スキルチャレンジ ものづくり産業への入職の動機付けとするため、県教育委員会と連携し高校の授業科目として「ものづくり」に関する実習型講座を実施します。 	産業技術専門校 高校教育課
<ul style="list-style-type: none"> ・スキルカレッジ 県内の専門高校との連携を強化し技能の高度化推進のため、高校教諭及び生徒を対象に機械加工等の実技を中心とした講座を実施します。 	産業技術専門校

○ 達成目標

目標の概要	基準年度の状況 (H19)	目標年度の状況 (H25)
・農林大学校農林部修了生が就農又は農林業関連産業に就職する割合	50%	60%
・県立産業技術専門校修了生の正規雇用就職率	95%	98%